

今年度の研究計画

〈第9次長計5カ年研究4年次目〉(H26～H30)

■研究課題

主体的・創造的に学び、
豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子どもの育成

～ へき地・複式教育の特性を生かし、
児童生徒一人一人に未来に「生きる力」をはぐくむ学校・
学級経営と学習指導の充実をめざして ～

	研究内容	研究キーワード
地域の教育課題を踏まえ、家庭・地域社会と連携し、「豊かな心」を育てる学校・学級経営の創造	1. 確かな教育理念の確立と地域に根ざした特色ある教育計画の創造	三特性を踏まえた学校経営 ●へき地 ●小規模 ●複式形態
	2. 伝統や文化を重視した開かれた学校・学級経営の創造	地域や学校の特性を生かした教育課程 ●ふるさと学習 ●勤労体験学習 ●自然体験学習 ●国際理解教育 ●外国語活動
	3. 地域に根ざし、家庭や地域と連携した体験活動を通して、豊かな心をはぐくむ教育活動の創造・推進	地域との連携を密にし、豊かな心をはぐくむ学校経営 ●道徳教育 ●キャリア教育
	4. 近隣校や地域と連携した実践的な共同研究の推進	教師力の向上をめざす校内研修 ●複式授業 ●幼保、小中特高の交流・連携、一貫教育 ●食と健康 ●健康管理 ●予算執行 ●教材整備
地域に根ざした、主体的・創造的な学び合いにより「確かな学力」を育てる学習指導の創造	5. 個性の伸長を重視した指導計画・実践・評価の改善・充実	基礎的・基本的な内容の定着と個性を生かした指導 ●基礎基本の着実な定着 ●個に応じた教育 ●特別支援教育
	6. 主体性を育てる学習指導過程の改善・充実	課題意識をもって主体的に学習に取り組む学習指導 ●意欲を持たせる課題の工夫 ●生徒指導の機能を生かした学習指導
	7. 学ぶ意欲を高める指導方法	へき地・複式教育の特性を生か

	の改善・充実	した指導 ●わたり，ずらし ●情報教育 ●学習リーダーと学習習慣、学習規律 ●ICTの活用と「言語活動」を重視した指導方法
	8. 地域に根ざした学習内容の改善・充実	地域の教育環境や人的財産を生かした学習 ●地域素材の教材化

■研究内容

■研究方法

- (1) 各学校の研究責任者は、校内研究と石教研へき地・複式教育部会の研究計画を可能な限り関連づけ、校内研究において石教研へき地・複式教育部会としての研究・実践に努める。具体的には、上記研究内容の研究・実践に努める。
- (2) 各市町村研究推進委員は、各学校の主体的な研究を大切にしながら、各市町村の研究を道へき複連第9次長期5カ年研究推進計画の4年次として位置付け、石教研へき地・複式教育部会としての研究・実践に努める。具体的には、上記研究内容の研究・実践に努める。
- (3) 管内的研究実践の推進
 - ①石教研へき地・複式教育部会研究集会を開催し、部会員が全員集まり研究の深化を図る。今年度は9月5日（火）、管内一斉に開催する（会場は北光小学校）
 - ②石教研へき地・複式教育部会新入会員研修会を開催し、授業公開を行い、新入会員の少人数学級における授業のあり方についての理解を深めるとともに、授業実践における課題について交流を図る。5月16日（火）、石狩市立聚富小学校で行う。
 - ③管内へき地・複式教育研究紀要『へき地・複式教育』第50号を3月に発行し、共同研究の成果を集約する。
- (4) 「教育課程」は、実践上の課題を明らかにし、改善・充実を図る。